



# Sustainability Report 2025



株式会社マルイ  
発行年月日：2025年9月30日  
発行所：株式会社マルイサステナビリティ推進室  
<https://www.marulife.co.jp/>

## 食育

2006	営業本部食育推進室発足
2007	第1回食育月間子供絵画コンクール開催 くらしき作陽大学との食育弁当開発
2009	マルイ食育の日（毎月19日）取組開始 食育定例会議実施
2010	第1回「MARUIフードフェスタ」 「夏休み 食とエコの体験キャンプ」開始
2011	365日ミールソリューション提案
2012	津山東高校「オリジナルレシピンテスト」開始
2013	美作大学共同開発弁当
2014	「キッズ・パン・ピザ教室 総社店」開始
2015	農林水産省第3回「食と農林漁業の食育優良活動表彰」 「キッズ食育スクール 上井店」開始
2016	第1回「とっとりGOOD FOOD MARKET MARCOLLA」 鳥取県 包括連携協定による産学連携事業開始
2017	「マルイ暮らしカレッジ」企画スタート 第12回食育全国大会出店（岡山市） 「お弁当・お惣菜大賞2017」最優秀賞受賞
2018	岡山県美作県民局共同事業「まち食！」採択 食育レシピの商品化
2019	地域人材、社内有資格者及び プロ中華料理人による各種料理教室
2020	オンラインでの「料理教室」「セミナー」「体験事業」
2021	鳥取短期大学共同開発弁当開始 「おかやまSDGsアワード2021」受賞
2022	「お弁当・お惣菜大賞2022」受賞
2023	令和5年度青少年の体験活動推進企業表彰 審査委員会奨励賞
2024	令和6年度青少年の体験活動推進企業表彰 審査委員会奨励賞
2025	

## MEC



2014	NPO法人マルイエンゲージメントキャピタル発足
2015	寄附付き商品による地域貢献事業開始 （小学校への寄付活動）
2016	つやまりノバ&ビジネスプランコンテスト最優秀賞受賞
2017	食を中心とした情報発信交流拠点 「Ziba Platform」開業 ※現在のMEC事務所、活動拠点 寄附付商品による寄付実績累計10百万円突破
2018	「まち食！」を中心とした地域プラットフォーム形成 まちライブラリー「Ziba」図書館開始
2019	起業・創業者支援（ポップアップ事業）実施 「哲学カフェ」開始 寄附付商品による寄付実績累計30百万円突破
2020	SDGs情報発信基地として各種オンライン セミナー開催
2021	寄附付商品による寄付実績累計50百万円突破
2022	「SDGsミーティング」開始
2023	「アントレプレナーセミナー」開始 寄附付商品による寄付実績累計80百万円突破
2024	岡山大学・津山高専との連携によるセミナー開始
2025	寄附付き商品による寄付 累計1億円突破

## 環境

2009	環境対策室発足
2010	エコアクション21の 認証取得準備開始 管理者勉強会、 社内啓蒙ビデオ作成
2011	エコアクション21を岡山・鳥取県小売業初の認証
2012	廃棄物の分別計量システムの全店導入（23分別）
2013	環境活動報告書発行
2014	スマートストア高野店（太陽光、EV充電器、EV） FIT太陽光発電所 10サイト設置
2015	岡山県初スーパー店頭でのトレイ回収開始
2016	エコパス（古紙回収ステーション）開始
2017	フードバンク（津山）、子供食堂（鳥取）開始
2018	地域新電力会社「美作国電力」設立
2019	地域未来牽引企業選定
2020	SDGs推進室（環境対策室から改名） PPA方式太陽光発電所設置開始
2021	オンサイトPPAによる電力供給7サイト開始 「おかやまSDGsアワード2021」受賞
2022	デシカント空調（宮長店、ウエストランド）導入
2023	AI空調制御、エナッジ導入 オンサイトPPA（ウエストランド店、プロセスセンター）
2024	サステナビリティ推進室（SDGs推進室から改名） オンサイトPPA（黒田店） サステナビリティ基本方針制定
2025	冷凍室外機遮熱塗装施工 サステナビリティレポート発刊



## 2-1 サステナビリティ基本方針

私たちマルイは、環境保護、社会貢献、経済的持続可能性の3つの柱に地域社会・お客様を加えた4つの視点を基軸に、これらの領域でバランスの取れた取組みを継続的に実践することで、地域社会とお客様の持続的な幸せを紡ぐ存在であり続けます。

### 重点方針

日本国が世界に約束している脱炭素目標である、2013年度比、2030年▲46%をフォローし、実現に向けた具体的施策を実施し、毎年レポートにて実績を報告します。2035年の目標値2013年度比60%が公表された際にはその数値もフォローします。

### 1. 環境保護の推進

- エネルギー効率と再生可能エネルギー活用
- 廃棄物削減とリサイクル推進
- サプライチェーンの環境管理



### 2. 社会貢献の強化

- 地域社会との協力
- 教育と人材育成
- 健康と福祉



### 3. 経済的持続可能性の確保

- 効率的な運営
- 地域経済の活性化
- 長期的な成長戦略



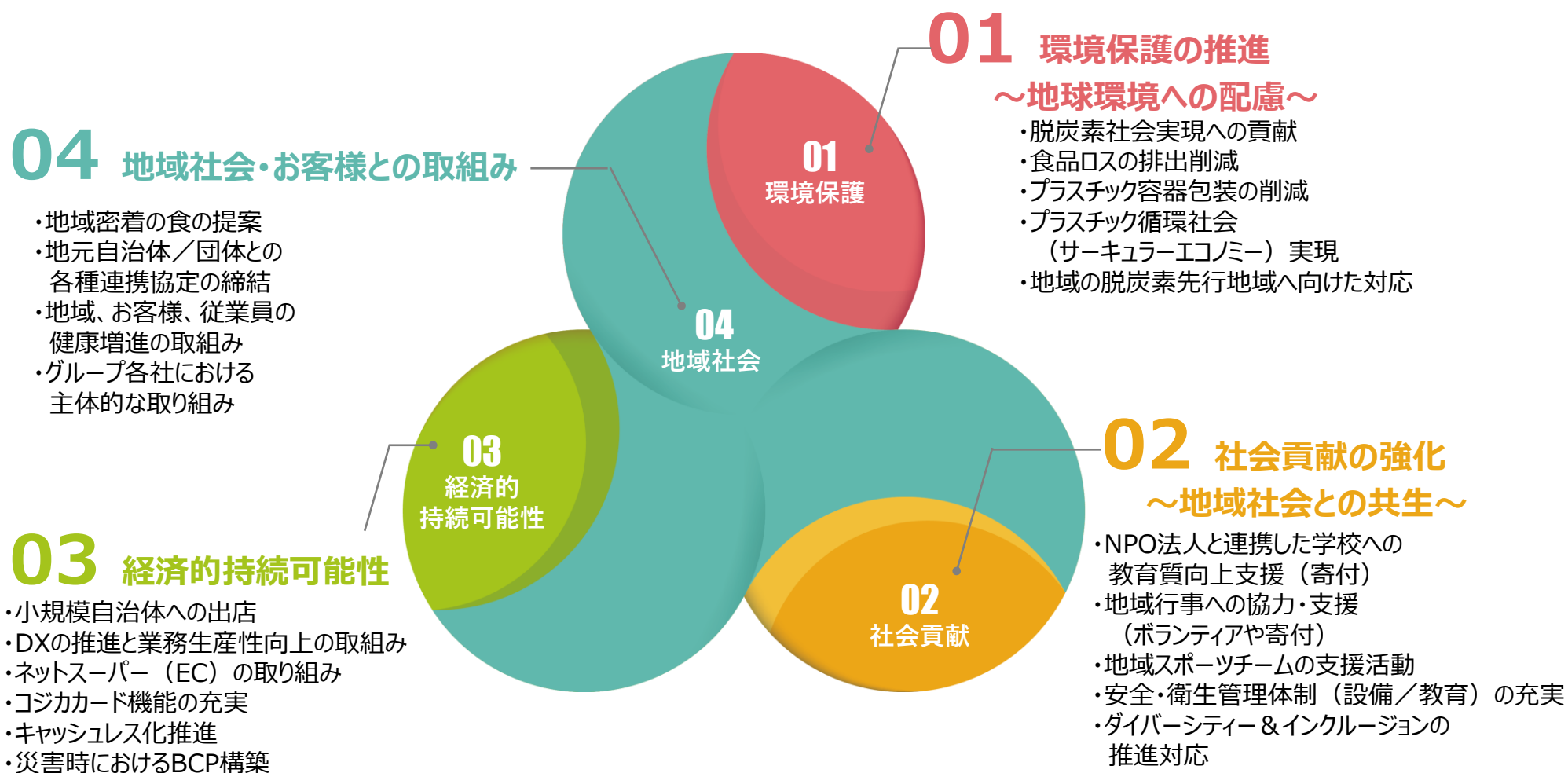
### 4. 地域とお客様を重視した取組み

- 地域との密接な関係
- お客様の声の反映
- 地域に密着したサービス



## 2-2 重点課題（マテリアリティ）

環境保護、社会貢献、経済的持続可能性に加え地域社会・お客様の4つの重点課題に対して取り組みます。



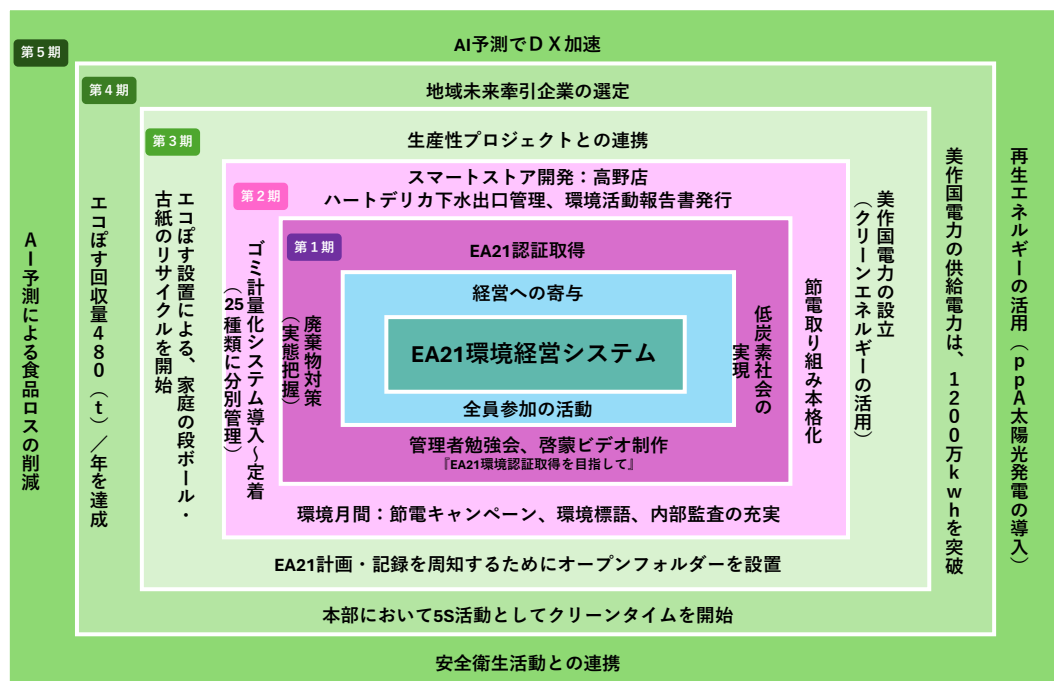
## 目標

①脱炭素：2013年度比2030年 ▲46% ※2035年▲60% ②食品リサイクル率：2030年 80%

## 取組趣旨

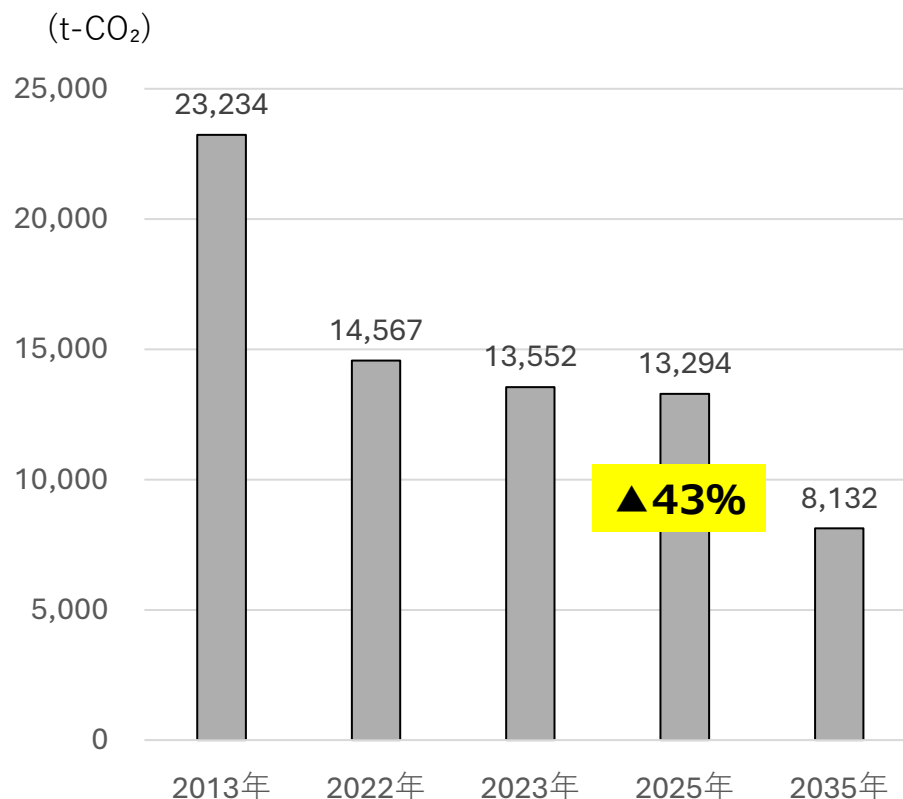
2011年に岡山・鳥取県の小売業初の認証を受け、以来16年間の継続取組。岡山県で初めて食品トレイ回収を始めた。電力消費量▲22% CO<sub>2</sub>排出量削減▲43% 太陽光発電使用率6.3%（2034年10%超）  
 食品リサイクル率 75.8% ※削減率は何れも2013年度比 数値は2025年度実績

### エコアクション21 16年間の主な取組 環境からSDG's、サステナビリティ活動へ進化



- 第1期 2009～2011年 EA21活動の基本徹底
- 第2期 2012～2014年 環境活動から環境経営への意識改革
- 第3期 2015～2017年 環境活動の収益構造改革への寄与を具現化
- 第4期 2018～2020年 より地域を意識した環境活動に調整
- 第5期 2021年～SDGsの達成に向けた活動  
2024年～サステナビリティ活動

### CO<sub>2</sub>総排出量の削減（SCOPE1,2） 13,294t-CO<sub>2</sub> 2013年度比▲43%



## 目標

①脱炭素：2013年度比2035年 ▲60%達成の為、2034年太陽光比率を10%超目指す

## 取組趣旨

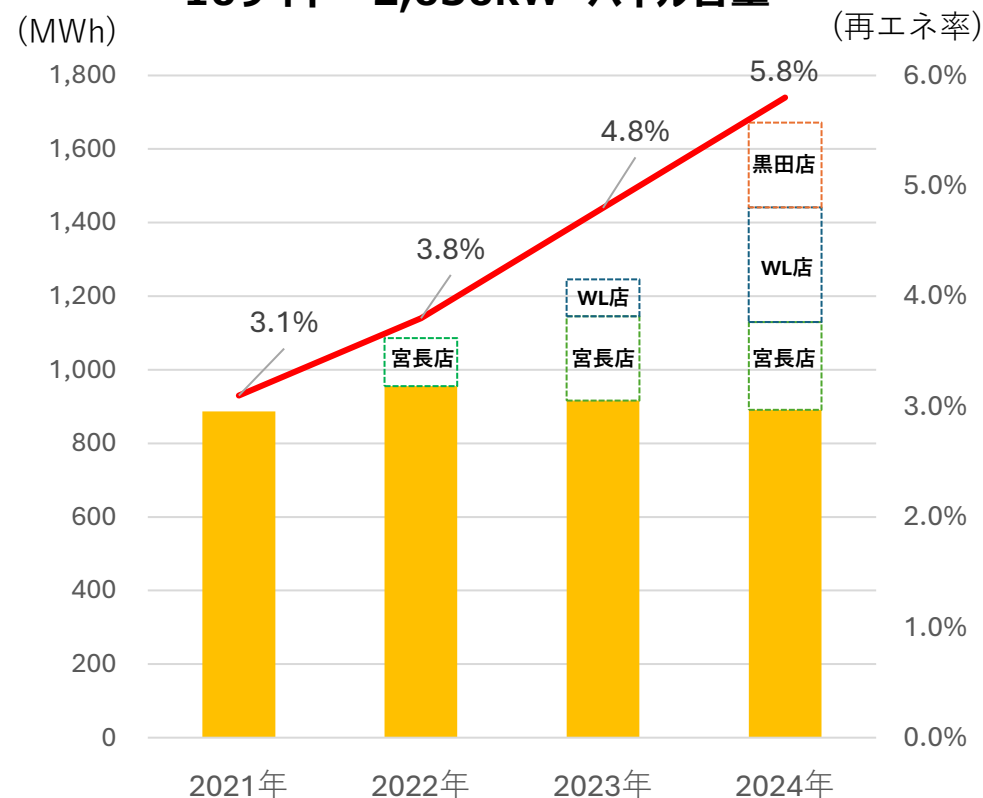
2014年～日照条件の良い岡山県に10カ所のFIT太陽光発電所を設置。2021年からは電気料金の安定化と脱炭素の目的で鳥取県と新店舗を中心に10カ所のPPA太陽光発電所を設置(25サイト中20サイト設置)  
太陽光発電電力比率6.3%(FIT発電所は含まず)、電力料金削減は約27,359千円/年(FIT含む:約54,404千円)

### 太陽光発電所の積極的な建設 2014年～2025年 (20サイト 2,690kW ㎡ 初容量)



2024年5月新設 (松江：マルイ黒田店)  
最大規模 (340kW) 太陽光発電所

### オンサイトPPA方式発電所設置 10サイト 2,030kW パネル容量



### 3-3

## 環境保護 ～脱炭素取組み～ 空調制御システムの導入による使用電力量の削減

### 目標

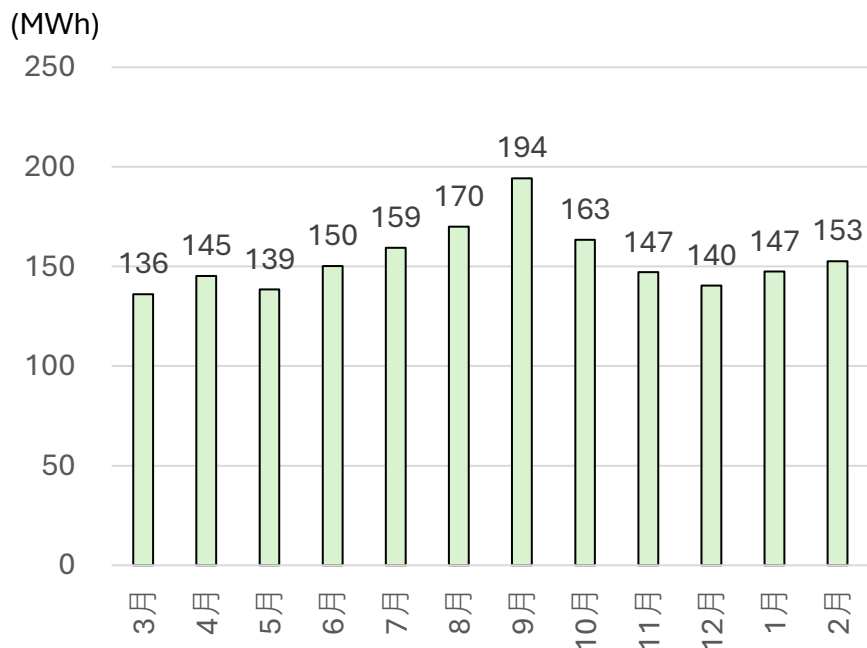
①脱炭素：2013年度比2030年 ▲46%の為、導入店舗での消費電力削減▲20%目指す

### 取組趣旨

2022年～2023年にかけて空調のAI制御機器を導入し、大型2店舗の改装時にデシカント空調設備・その他にAI空調制御を6店舗で導入。 ※デシカント空調はカビの発生も抑えられ良好な店舗環境を維持  
デシカント空調導入後 使用電力量▲18.4% AI空調制御導入後 電力使用量▲2～3%（店舗による）

### BEFORE

マルイ宮長店 導入前 月別使用電力量

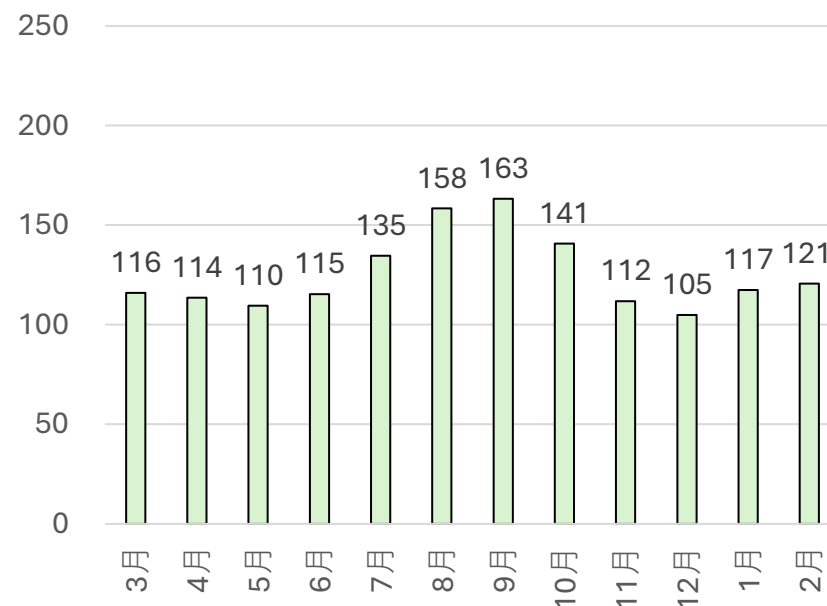


年間電力使用量：1,845MWh



### AFTER

マルイ宮長店 導入後 月別使用電力量



年間電力使用量：1,506MWh

目標

①脱炭素：2013年度比2030年▲46%達成の為、使用電力量、ピークデマンドの削減を行う

取組趣旨

3県(岡山、鳥取、島根)12カ所にエナッジを設置。電力実績と節電アクションを確認することで、電力使用量の削減に繋がっている。(導入店舗▲3.8%、未設置店舗▲1.0%)  
また、電力契約の負荷率を上げることで、ロスの少ない電力契約を行い環境負荷を低減する。

エナッジ導入店舗数12店舗(全24店舗中)

節電アクション(画面確認)の回数が多い店舗ほど  
昨年対比での、使用量削減に繋がっている

このペースでの  
今日の着地予想デス **172,550 kWh** 目標比 **98%**

今日気をつけること

●...使用量対策  
●...デマンド対策

📅 節電カレンダー

📊 進捗管理

**営業中** 商品を照らさない  
スポット照明を間くと  
電気使用を抑えられます **2回** **OK**

**開店前** 温水洗浄便座の洗浄水の  
加温を夏季は切ると  
電気使用を抑えられます **8回** **OK**

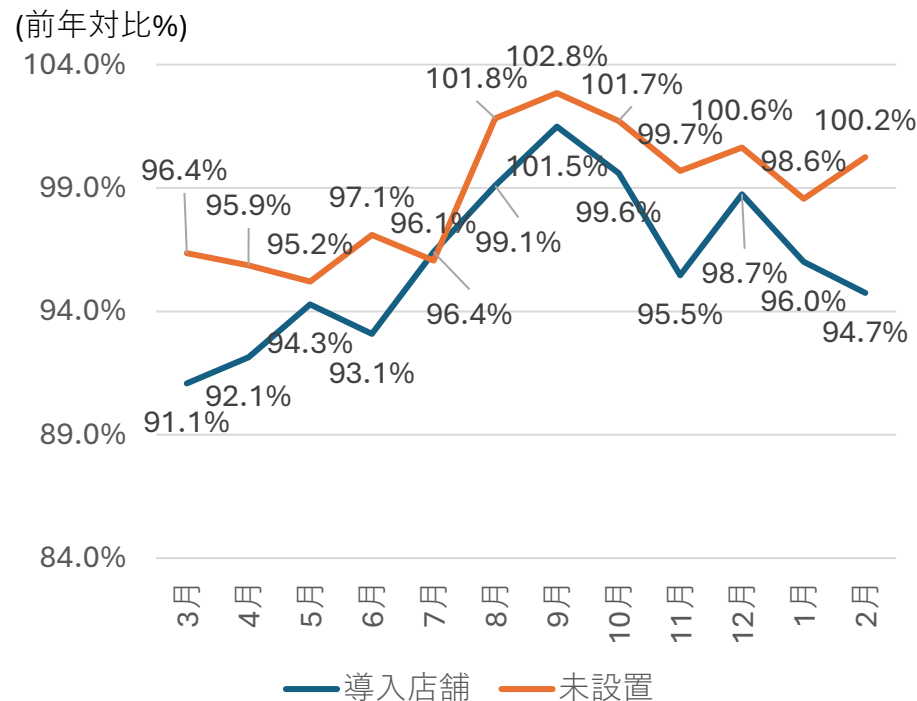
**閉店後** 休憩室のポットは閉店前に  
コンセントを抜くと  
待機電力を減らせます **8回** **OK**

順位	店舗名	前年比	使用電力
1位	浜山通り店	前年比	95.0%
2位	WL店	前年比	95.2%
3位	湖山店	前年比	95.5%
4位	大福店	前年比	97.1%
5位	国府店	前年比	97.8%
6位	車尾店	前年比	98.2%
7位	宮長店	前年比	98.6%
8位	湯郷店	前年比	98.6%
9位	アルティ店	前年比	98.9%
10位	上井店	前年比	99.7%
11位	NL店	前年比	100.6%
12位	同三柳店	前年比	101.4%

順位	店舗名	前年比	活動回数
1位	車尾店	前年比	1,630
2位	湖山店	前年比	1,362
3位	浜山通り店	前年比	840
4位	WL店	前年比	109
5位	アルティ店	前年比	56
6位	国府店	前年比	48
7位	同三柳店	前年比	42
8位	宮長店	前年比	36
9位	湯郷店	前年比	33
10位	上井店	前年比	28
11位	大福店	前年比	0
12位	NL店	前年比	0

エナッジ導入後、電力使用量前年対比(%)

導入店舗は▲3.8%の削減を達成(未設置の店舗は▲1.0%)



## 目標

①再生利用実施率の向上：2012年度比50%削減。再生利用率100%を目指しています。

## 取組趣旨

2011年より、全店での分別計量を開始(以降の新店を含め全店設置)。2012年度実績より、食品廃棄物▲43.8%の削減。再生利用実施率は75.8%を達成(32.5%向上)。再生利用実施率100%に向けて、堆肥化をはじめとした地域内循環及び、バイオガス発電による再利用を拡げている。



廃油

## 全店100%の再生利用を実施



魚あら



牛脂豚脂

## 8店舗(24店舗中)にて、再生利用を実施



野菜くず

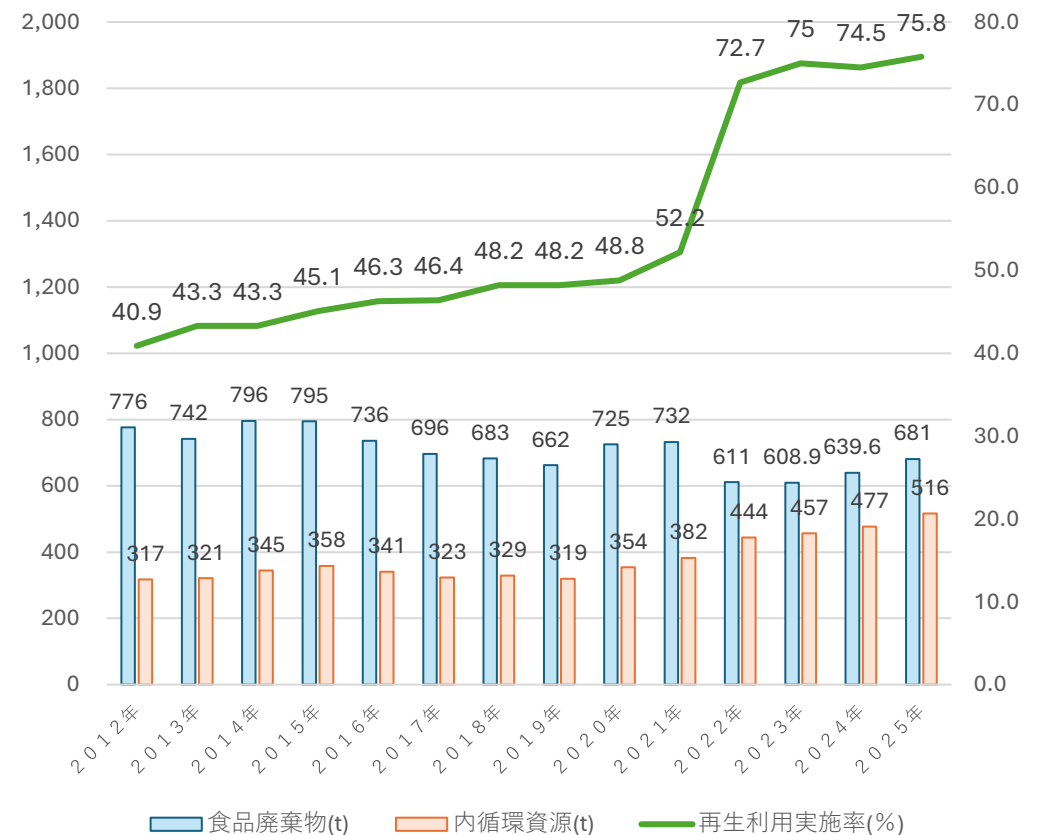


堆肥化、飼料化



バイオガス発電

## 食品廃棄物量(t)と再生利用実施率の推移(%)



# 3-6

## 環境保護 ～食品ロス、食品廃棄物削減～ 堆肥化、液肥化による、地域内の善循環の取組

### 目標

①再生利用実施率の向上：2012年度比50%削減。再生利用率100%を目指しています。

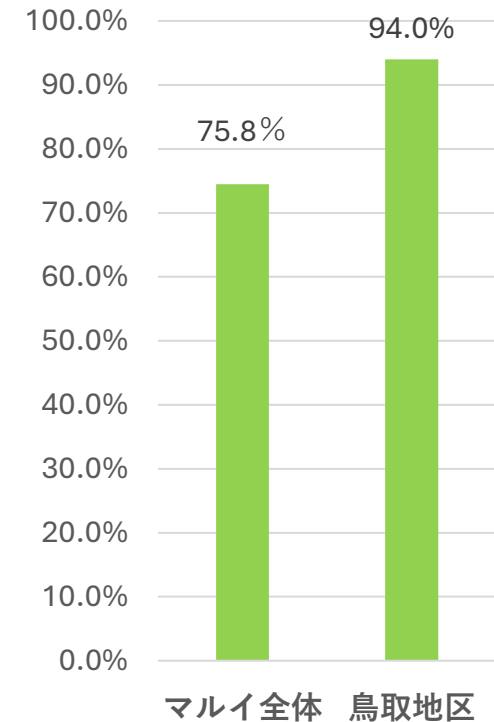
### 取組趣旨

鳥取市の店舗(4店舗)では、2社【因幡環境整備(株)様、(公財)鳥取市環境事業公社様】により分別計量を行った野菜くずの堆肥化、液肥化を行っている。(鳥取市再生利用実施率94.0%:マルイ全体74.5%)  
 今後は、油かすや総菜くずも含めた、生ごみの全量リサイクルへ活動を拡大する。

### 地域内の善循環の取組



### 鳥取地区：再生利用実施率(%)



## 目標

①食品廃棄物の削減：2013年度比▲18.1%。再生利用率100%を目指しています。

## 取組趣旨

岡山市のわたなべ生鮮館6店舗(10店舗中)及び、ハートデリカ(総菜工場)ではバイオディーゼル岡山(株)様により、店舗で回収した、野菜くず及び、惣菜くずをエネルギー源としたバイオガス発電を行っている。岡山市の対象事業所、再生利用実施率100.0%(マルイ全体74.5%)

## メタン発酵バイオガス発電による、食品廃棄物の再生利用取組

## 岡山地区：再生利用実施率(%)

## 受入・処理

吸引状態の建屋で臭気を外に出さないように受け入れます。容器類は破碎し、食品は選別して適切に処理します。



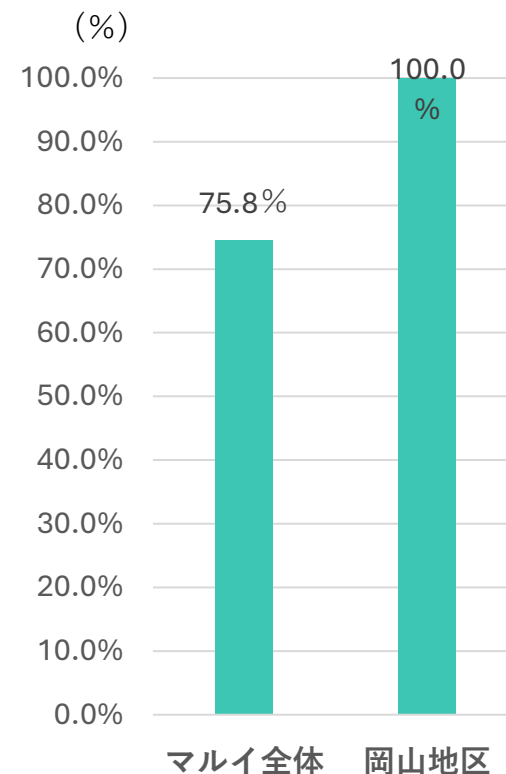
## メタン発酵

受け入れた廃棄物を調合し、メタン発酵させます。約30日間でメタンを主成分とするバイオガスに分解されます。



## 発電

バイオガスをエネルギー源にして発電します。廃棄物の排出事業者様に、再生可能エネルギー由来の電力を供給することも可能です。



# 3-8

## 環境保護 ～食品ロス、食品廃棄物削減～ 予約販売、小分け販売、量り売りの取組

### 目標

①食品ロス対策：サプライチェーン全体を通じたフードロスの削減(恵方巻:廃棄量削減2020年度比▲38%)

### 取組趣旨

酒類専門店【グループ会社:バックス(8店舗)】では、焼酎、ウイスキーなどの量り売りの商品を展開。食品ロス削減月間や、地域自治体「てまえどりキャンペーン」等への積極的参加を行い、啓蒙活動を実施。また、恵方巻については、予約販売比率向上に取り組んでいます。(2020年度比150%の予約販売数)



恵方巻の予約販売(X、line、チラシ等)



酒類専門店での、お酒の量り売り(バックス全店：8店舗)

### 岡山食品ロス0キャンペーン マルイ、わたなべ生鮮館参加



食品ロス削減月間の取組(10月)



『鳥取県食品ロス削減推進協議会』『とっとり県消費者の会』等で 事業者代表として事例発表、講演を実施

## 3-9 環境保護 ～食品ロス、食品廃棄物削減～ フードバンク/ドライブ/子ども食堂取組及び啓蒙活動

### 目標

①食品ロス削減：フードバンク提供店舗の拡大(17店舗:2018年度より2店舗追加)

### 取組趣旨

地域と連携したフードバンク・子供食堂への食品提供、スポンサー協賛しているプロチームとの連携でフードドライブの実施。国・地方自治体と連携した店舗での食品ロス削減の啓蒙活動を実施。  
食品廃棄物削減実績 2013年度比▲18.1% (2024年度実績)

### フードバンクへの提供



地域で提携している子供食堂を運営するNPO法人に定期的に食材を寄付する活動をしています。

鳥取県 とっとり子ども未来  
サポートネットワーク様  
岡山県 NPO法人オレンジハート様

### プロチームとフードドライブ取組



トライフープ岡山  
津山市・岡山市



岡山湯郷ベル  
津山市・美作市



島根スサノオマジック  
松江市・出雲市

プロスポーツチームの冠試合提供時に試合会場でフードドライブを実施し、集まった食材を子供食堂へ寄付しています。

### 店舗での啓蒙活動



- ・賞味期限の近い商品を取りそろえた「もったいないコーナー」
- ・地元の高校生によるフードロスについてのヒアリング
- ・岡山県と連携した「手前どり月間」等々

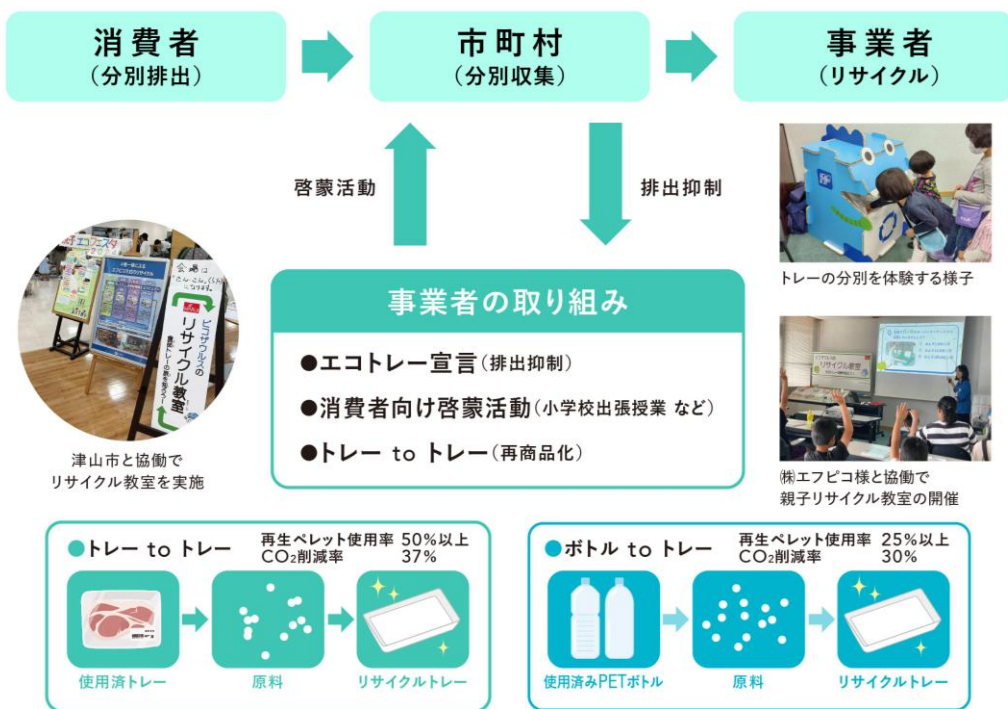
目標

①プラスチック循環社会：使用重量削減及び、リサイクル率100%を目指しています。

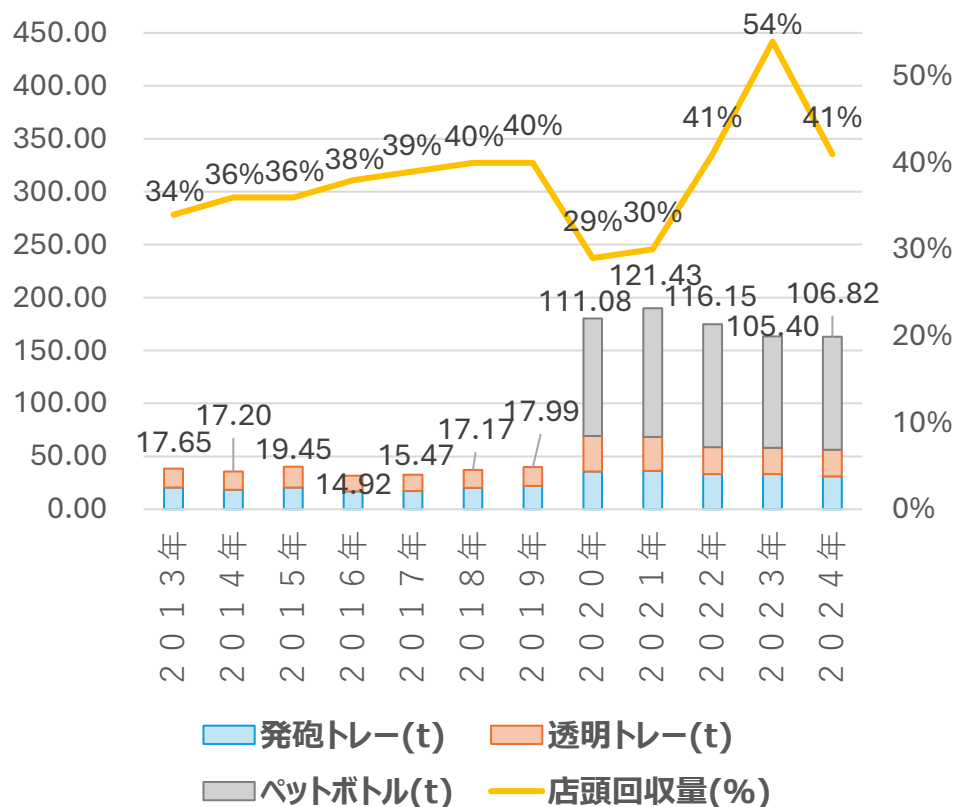
取組趣旨

エコトレーの仕様の推進と、使用重量当たり(自社使用量)の店頭回収量100%を目指しています(2024年度41%)。【店頭回収ボックス全店設置(24店舗)、ペットボトル圧縮機(DRV)設置店舗5店舗】トレーtoトレー(再商品化)、ボトルtoトレーの取組を推進しております。

3者(消費者、市町村、事業者)が  
一体となった取組



食品トレー、ペットボトルの点灯回収量(t)



## 目標

①プラスチック循環社会：使用重量削減及び、リサイクル率100%を目指しています。

## 取組趣旨

津山市と協働で、リサイクル教室の開催や、トレーのリサイクルを学ぶ出前授業などの啓蒙活動を実施。地域の環境について、学習機会の創出を行っております。  
 マムハートホールディングス エコトレ宣言(2024年10月31日)



津山市と協働で、トレーのリサイクルについて学ぶ  
 親子リサイクル教室の開催



店頭回収の取組(全店24店舗にて実施)



小学校への出前授業(食品トレーのリサイクル)



ペットボトル圧縮機(DRV)の設置  
 【5店舗(24店舗中)】

### マムハートホールディングス エコトレ宣言(2024年10月31日)

マムハートホールディングス・エピコ  
 「エコトレ」「エコ APET」の積極使用をさらに推進  
 地域の皆様との環境取組を強化

～2025年2月期までにCO2排出抑制 年間200tを目指～

株式会社マムハートホールディングス(本社：岡山県津山市、代表取締役社長松田欣也)以下マムハートホールディングスと株式会社エピコ(本社：広島県福山市、代表取締役会長佐藤守正、以下「エピコ」は、中国地方に展開するスーパー(マルイ、エスマート、わたなべ生鮮館)50店舗で、現在取り組んでいる「ストア to ストア」での水平リサイクルをさらに推進し、積極的に「エコトレ」「エコ APET」を使用する協働をさらに深めて参ります。

#### ●本取組について

マムハートホールディングスの店舗では、使用済みトレーやペットボトルの回収を実施しており、回収資源から再生されたエコ製品「エコトレ」「エコ APET」を売場で使用することにより2023年度において152tのCO2排出抑制に貢献しています。

今後も、この取組の強化を図り、エコ容器のさらなる積極的使用により、2024年2月期までに「年間200t」のCO2排出抑制を目指します。



## 4-1 社会貢献：MEC寄附付き商品



メック

### MEC（マルイ・エンゲージメントキャピタル）

NPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタル（以下MEC）はマルイの地域貢献を具現化するために2014年に設立されました。

#### MARUI FOOD FESTA

### MECの取組

- マルイの営業エリアである岡山県・鳥取県・島根県の約180校の小学校に対する支援
- より質の高い教育環境の支援を目的とした活動

#### Ziba platform

- 住民参加型のまちづくり推進活動
- つながり重視のコミュニティデザイン事業
- 次世代育成を目的とした各種体験事業
- 様々な立場にある個人・団体との協働事業

### 寄附付き商品事業による小学校の教育活動支援

「マルイ」「MEC」「お取引先様」を含む地域社会全体で子供の未来を応援する地域貢献プログラム

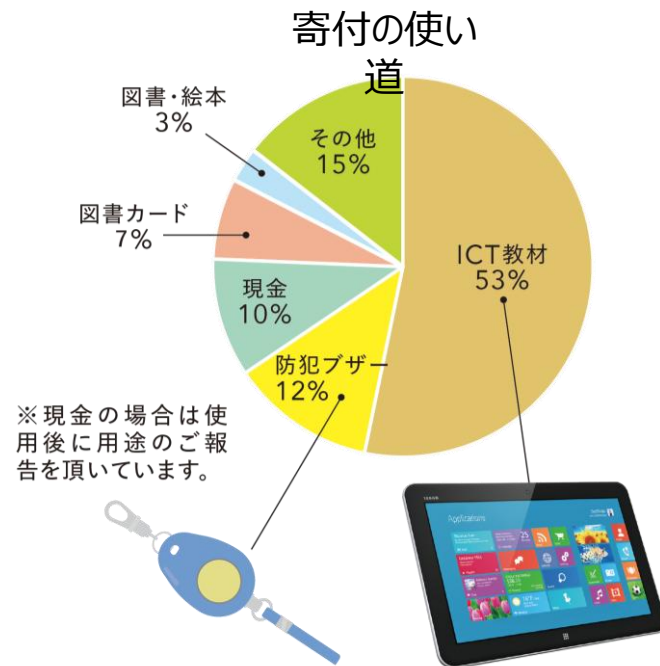
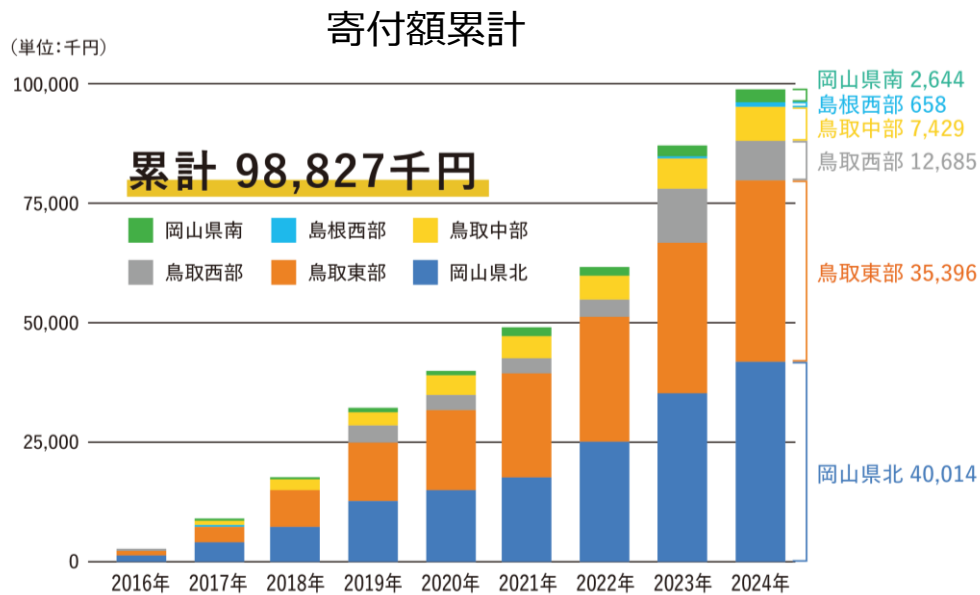


絵本など様々な図書を贈呈

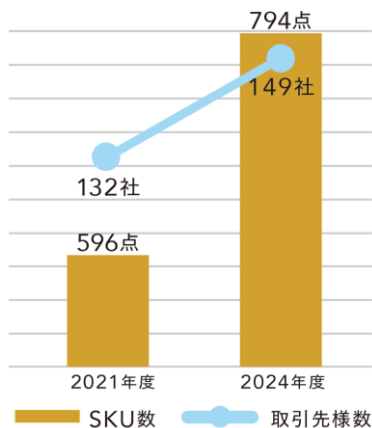


鳥取市への贈呈式

# 4-2 社会貢献：MEC寄附付き商品



### 対象商品数/協力企業数



※SKUとは「最小識別単位」のこと。同じ商品でも色やサイズが異なると1単位と数える。

このポップ目印! 約800SKU

地域の未来のために、出来ることから始めてみませんか?

まちが  
つながる、  
お買い物

**津山寄附付商品**

**1 BUY,  
1 LOVE.**

## 4-3 社会貢献 : Ziba Platform

### Ziba platform～地域と共に学び、絆を深める～



「Ziba platform」は、2017年に「地場(地元)」に人を「磁場(引き寄せる)」という想いを込め、MECの活動拠点として津山城を臨む場所に誕生しました。MECではこの場所を中心に津山市と協働で創業支援や地域活性化の様々な取組を行っています。



岡山県津山市山下46-19

#### ■ 津山の未来を様々な視点から考えるSDGsミーティング

津山の歴史を切り口に始まった「世代を超えて津山の未来を感じるミーティング」も本年はより幅広いテーマ、講師で開催されました。(全5回開催65名)



第11回「津山自然のふしぎ館へ行く」



第12回「津山で津山の話を知ろう」

#### ■ ドリンク片手に語り合う「哲学カフェ」

2019年から開始した哲学カフェは人気の看板イベントで2024年度まで累計39回開催。オンライン開催では老若男女を問わず各地域から参加いただいています。



自分の意思で未来を創ることはどこまで可能か？



「義務感」と「使命感」はどう違う？

## 4-4 社会貢献：MEC起業・創業支援

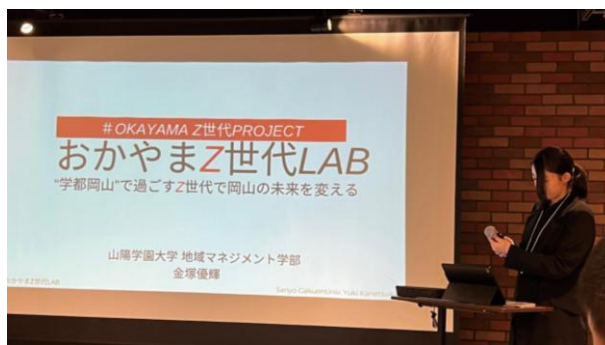
### 取組趣旨

MECでは津山市の委託事業を受託し起業・創業者支援事業を実施。Ziba Platformを活用したPOPUP営業や起業相談室の運営、地域の高校・高専生向けアントレプレナーシップセミナーの定期開催など地域と人を繋げ未来を拓く様々な支援活動を行っています。

### ■ 自分を知り、課題解決する力を養う高校生・高専生アントレプレナーシップセミナー



第1回 AIで自分の出来る事を広げる



第5回 岡山大学起業部のピッチ祭に参加



第6回 受講生全員が2分間ピッチをやり切り記念撮影

### ■ 起業相談室の開設



Ziba相談室開設式 2025・6・14

### ■ 起業間もない方の試し営業支援



大人のパソコン教室



ペン習字教室



収納アドバイザー教室

## 4-5

## 社会貢献：スポーツを通じたメセナ活動

スポンサーとしてチームを応援する中で、冠試合の開催を行うなど地域の子どもたちに一流のプレイに触れる機会をつくり、未来を育む支援をしています。



ファジアーノ岡山



岡山湯郷ベル



トライフープ岡山



島根スサノオマジック



ファジアーノ岡山

## ■安全衛生活動

### ・地区別の産業医の選任

地区	産業医	専門分野
津山市	大谷先生	総合
津山市	香山先生	精神科
津山市	大桑先生	内科
岡山市	佐野先生	婦人科
倉吉市	遠藤先生	高齢介護
鳥取市	谷口先生	内科・小児科
米子市	大月先生	精神科
松江・出雲市	奥田先生	外科

- ・全店衛生管理者または安全衛生推進者の選任
- ・安全衛生委員会の毎月完全実施・衛生管理者による職場巡視
- ・産業医による職場巡視・ヒヤリハット活動・危険予知活動

## ■衛生管理の仕組み

- ・HACCP（惣菜）認証取得：ハートデリカ（惣菜）
- ・ISO2200認証取得：プロセスセンター（精肉）
- ・日本食品衛生協会HACCP認証取得：岡山県/島根県店舗
- ・サラヤ衛生チェック 年間2回全店実施
- ・衛生管理マニュアル（HACCP対応）

## ■地域との防災訓練

- ・AED講習会受講
- ・地域の防災訓練に参加
- ・消防訓練（年2回）全店の完全実施

# 5-1 経済的持続性：DXマーケティング

## 取組趣旨

### データマーケティング強化

#### ■ データ活用によるwin-win施策

- お客様の多様化する嗜好
- メーカーと情報共有による顧客理解



POS/IDPOSをメーカー様に開示

### 効果的なターゲット販促

- 認知拡大のトライアル/リピート分析
- シナジー効果のある関連販売企画
- アプリ会員へのピンポイント企画



### 棚割りへの活用

- 競合メーカーの販売状況も考慮した棚割り提案
- 売れ筋・死に筋商品の把握
- 商圈・顧客属性データに基づいた提案

お客様に選ばれるお店・ブランド構築

### ■ リテールメディアの戦略的活用（店頭）

### ■ マーケティング強化

- リテールビュー：併売分析・商品改廃機能
- 生成AIの活用検討
- マーケティング専門部署創設



デジタルサイネージ



シルタス



맘ハートタッチ



## 5-2 経済的持続性：DXネイティブアプリ開発

### 取組趣旨

お客様にマルイでのお買い物をもっとお得に、  
もっと楽しく体験していただけるようネイティブアプリを  
2025年6月リリースしました。

■ マムハートカードと連携して使うほどポイントがどんどん貯まる！

### 主な機能

- アプリだけのお得なクーポンが届く！
- ポイントや電子マネー残高がいつでも確認できる！
- アプリからでもチラシがサクサク見える！
- アプリスクラッチやスタンプラリーなど  
新機能も実施予定！



# 5-3

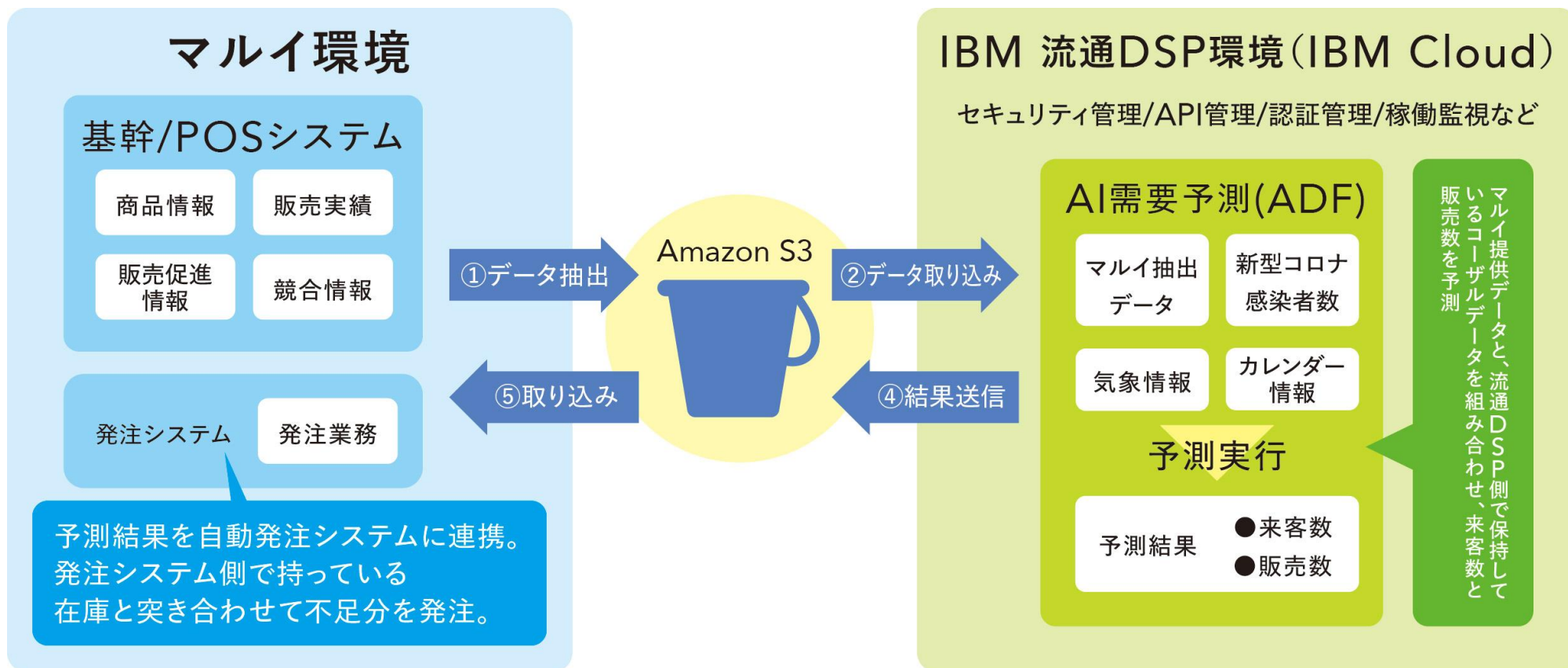
## 経済的持続性～AI活用による生産性向上～ 生産性向上で人材を高付加価値作業へ

### 目標

③経済的持続性：生産性向上で人材を高付加価値作業へ<AI需要予測>

### 取組趣旨

### 生産性向上で人材を高付加価値作業へ<AI需要予測>



## 5-4 経済的持続性：小規模自治体での店舗運営

### 目標

地域の重要インフラとして住民の生活を支える

### 取組趣旨

人口3,000人を切り2人に1人が65歳以上の鳥取県若桜町の唯一のスーパー存続の危機に対して公設民営型スーパーを官民一体で運営開始。同県智頭町にも同様の取組。その他地域には訪問移動販売車を稼働させる。(エスマート)



エスマートわかさ店 2023年11月オープン  
店舗面積：284㎡ 従業員数：15名



エスマートちづ店 2023年12月オープン  
店舗面積：660㎡ 従業員数：25名



鳥取市、倉吉市の中山間地6,000世帯を  
訪問9台が稼働中

## 5-5 経済的持続性：ネットスーパー

目標

③経済的持続性：

取組趣旨



### ネットスーパー事業拡大

ドミナント展開

2027年度までに4店舗出店

- ①岡山県県北エリア（EL店）
  - ②鳥取県東部エリア（宮長店）
  - ③島根県東部エリア
  - ④鳥取県西部エリア
- — 開設済

■「マルイのネットスーパー」ここがおすすめ

- ◎ **月会費**のみで使い放題。何回ご利用いただいても**配達料はマルイが負担**。
- ◎ チラシ掲載商品や日替わり商品などお買い得品をはじめ、**約1万点の中から商品を注文**。
- ◎ 当日朝10時までにご注文で**夕方5時まで**に専用ロッカーにお届け。
- ◎ ネットスーパー独自の企画配信、さらに**買いやすい画面**に順次アップデート中！

## 最新の脱炭素店舗「黒田店」のポイント!

黒田店は脱炭素店舗でありながら、災害時BCP機能として蓄電池・止水板を備えており有事の際にはシェルターとして稼働いたします。

電力の  
供給



340KWの大規模太陽光パネル（オンサイトPPAによる自家消費）

給電



POWERWALL

蓄電容量：13.5kWh  
最高出力：5kW（瞬時7kW）  
出力電圧：単相100V/200V



停電時に備えて大容量の電力を蓄える



停電中にも様々な電化製品が利用可能

蓄電池を導入（停電時5時間バックアップ）

黒田店では停電時、LED照明・ネットワーク機器・レジ周辺機器を約5時間バックアップできる体制となっており、通常通りのレジでの精算や、お客様のスマートフォンの充電等に対応しています。

防水



止水板設置シャッター



# 6-1

## 社会貢献の強化 ～地域社会との共生～ スポーツを通じたメセナ活動

### 目標

④地域との密接な関係

### 取組趣旨

スポンサーとしてチームを応援をする中で、冠試合の開催も行うなど  
地域の子どもたちに一流のプレイに触れる機会をつくり、未来を育む支援をしています。



ファジアーノ岡山



岡山湯郷ベル



トライフープ岡山



島根スサノオマジック



岡山リベッツ



鳥取ガイナーレ

## 目標

④地域との密接な関係

## 取組趣旨

マルイでは毎年、津山・鳥取の会場にて、お客様、メーカー各社様、生産者様、地元企業様が一体となった食の祭典を開催しています。

マルコラ2024年は過去最多2日間で約22,000人のお客様がご来場!グルメと体験をお楽しみいただきました。

## MARUI FOOD FESTA



「グリーンヒルズ津山」にて開催。  
過去最大数のブース出展となりました。

- 開催日：  
2023年11月3日（土）～4日（日）
- 会場：グリーンヒルズ津山

## とっとりフードマーケット MARUCOLLA



過去最多2日間で約22,000人のお客様が  
ご来場!グルメと体験をお楽しみいただきました。

- 開催日：  
2024年6月1日（土）～2日（日）
- 会場：アイエム電子鳥取砂丘こどもの国

食とエコの体験キャンプ2024  
in 阿波森林公園

地域の方々とともにカレー作りや水遊び、  
廃材工作を実施し、資源や食の大切さ  
について楽しく学んでいただきました。

- 協力：  
あば村山活性化協議会様  
ハウス食品(株)様・アサヒ飲料(株)様

## 自然の中で食と環境について楽しく学ぶ

食とエコの体験キャンプ2024  
in 阿波森林公園

協力：あば村山活性化協議会様・ハウス食品(株)様  
アサヒ飲料(株)様

地域の方々とともにカレー作りや水遊び、廃材工作を実施し、資源や食の大切さについて楽しく学んでいただきました。

食と環境について学ぼう！  
親子1DAYキャンプin大芦高原

協力：(株)にまつわるイトセトラ様・エバラ食品工業(株)様  
ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)様

「食と環境」をテーマにした1日キャンプを開催。家族で火起こしや料理、竹を使った工作を体験していただきました。



## 6-4

## 地域社会・お客様と共に：自治体連携（災害協定）






## 取組趣旨

地域と共にあり続ける為に、各種災害発生時の物資供給、警察・消防と連携による災害復旧支援を実施。災害時に限らず平時の地域活性化に関する包括連携にも取り組んでいます。産学連携の包括連携協定については（6-5）

協定先	協定締結年	担当部署	協定内容
津山市	1998年	危機管理室	災害時における被災地への物資の供給
鳥取県	2007年	くらし安心推進課	
真庭市	2017年	危機管理課	
新庄村	2019年	総務企画課	
鳥取県警察	2014年	警備第二課	災害時における警察活動に必要な物資の供給
岡山流通情報懇話会	2007年	天満屋ストア 総務部総務部門	災害等発生時における生活必需品等の物資調達に関する協定
緊急消防援助隊 岡山県大隊	2022年	岡山県消防保安課	緊急消防隊岡山県大隊の応援出勤時における食料等の供給
鳥取県	2016年	包括連携協定	地域の防災に関することを含む、地域活性化と県民サービス向上に関する包括連携協定

## 取組趣旨

地域の学校との連携を積極的に進め、産学連携で地域に新し価値を創出しつづけています。岡山大学、美作大学、津山高専からは学長、理事長、校長にNPO法人マルイ・エンゲージメントキャピタルの理事に就任いただき、高度な地域貢献活動の推進に尽力いただいています。

連携先	連携先	主な連携内容
 岡山大学 OKAYAMA UNIVERSITY	学長、DX部、起業部	MEC理事に学長就任 起業部と連携でアントレプレナーセミナー
 美作大学・美作大学短期大学部 食と子どもと福祉!	理事長、生活科学部食物学科 短期大学部栄養学科	包括連携協定締結（2025年） 食育お弁当共同開発、MEC理事に理事長就任
 独立行政法人国立高等専門学校機構 津山工業高等専門学校 National Institute of Technology, Tsuyama College	校長、総合理工学科	高専プラザ会員、MEC理事に校長就任、共同研究 AIの寄付講座、アントレプレナーセミナー
 鳥取短期大学 TOTTORI COLLEGE	生活学科	食育弁当共同開発
 中国学園大学・中国短期大学	人間栄養学科、子供学科、国際教養学科	包括連携協定準備中
津山東高校（津山市）	食物調理科、普通科	高校生オリジナルレシピ 地域未来創造会議
津山市公立高4校連携（津山市）	津山高、津山東、津山商業、津山工業	高校生課題探求活動、他
津山地域小学校、幼稚園	各小学校、しらゆり幼稚園	出前講座・出張授業、体験型授業、スポーツ体験

# 6-6

## 地域社会 ～お客様との取引～ 地域の健康増進

### 目標

④地域社会

### 取組趣旨

お客様に選ばれるお店、地域社会、そして従業員の健康増進のための様々な取り組みを行っています。

#### スマートシティプロジェクト(津山市)



津山市  
スマートシティプロジェクトに参画！  
市民の健康をサポート(SIRU+)

#### 社内万歩計健康マラソン大会



通勤中や勤務中もカウント！  
社内万歩計マラソン大会を開催！

#### 熱中症対策標語コンテスト(津山市)



津山市内の小中学生を対象にした「熱中症対策標語コンテスト」を実施。小学校4年生～中学校3年生が対象514点が集まった。

## 取組趣旨

地域色豊かな伝統行事の継承や地域のスポーツ、文化の支援を通じて、心身ともに豊かな子供たちの成長を応援しています。



松江水郷祭



津山まつり



岡山うらじゃ



鳥取しゃんしゃんまつり



津山ごんごまつり

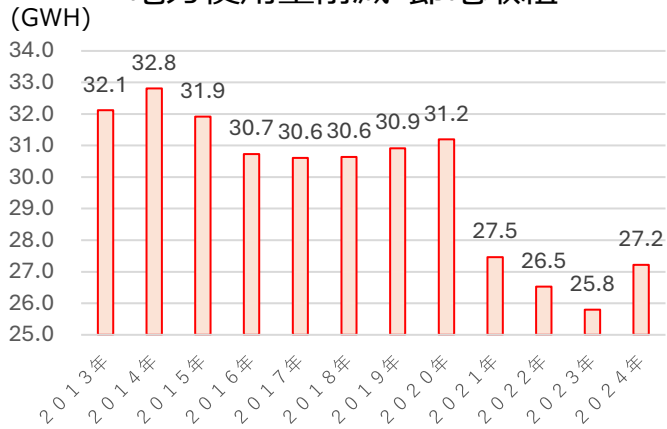


津山幼児音楽祭

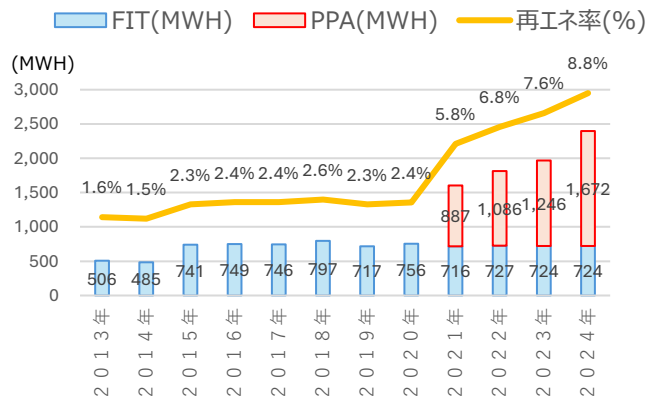
# 7-1

## 数値結果 ～脱炭素・電力削減取組～ データで見るマルイの取組

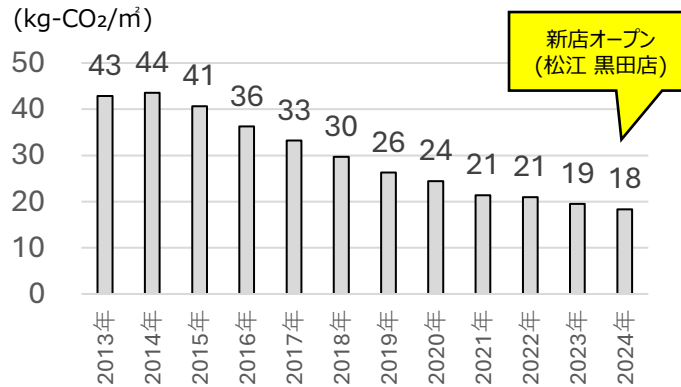
### 電力使用量削減・節電取組



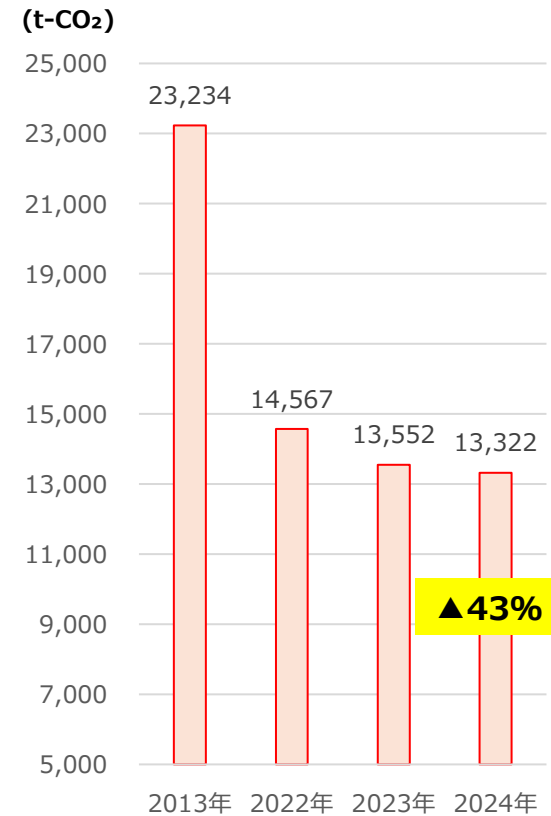
### 再生可能エネルギー(FIT、PPA)



### 二酸化炭素排出量(原単位)



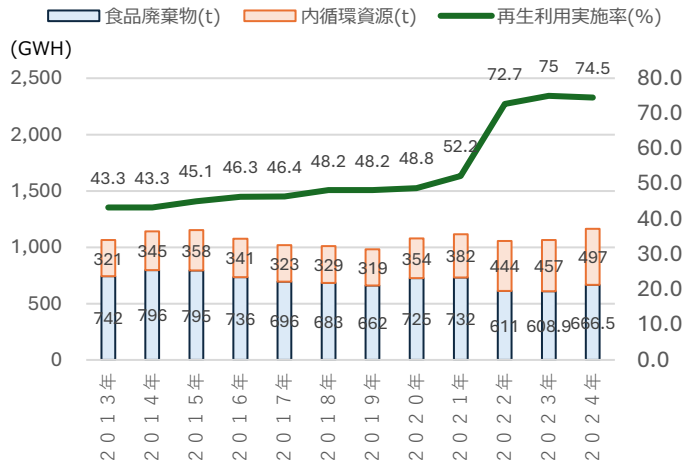
### CO<sub>2</sub>排出量削減(scope1、scope2)



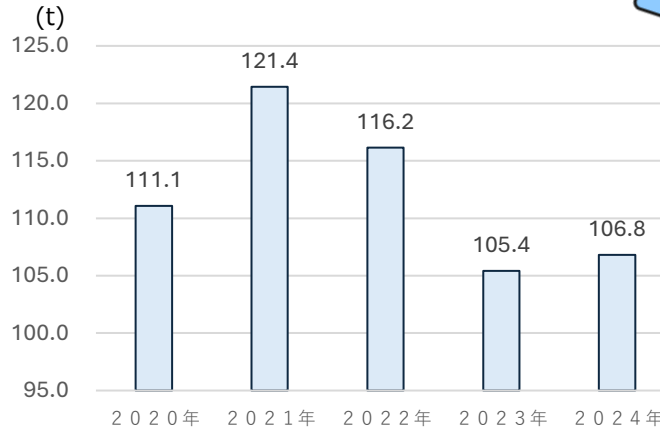
# 7-2

## 数値結果 ～食品廃棄物・プラスチック削減取組～ データで見るマルイの取組

### 食品廃棄物削減、再生利用実施率



### ペットボトル

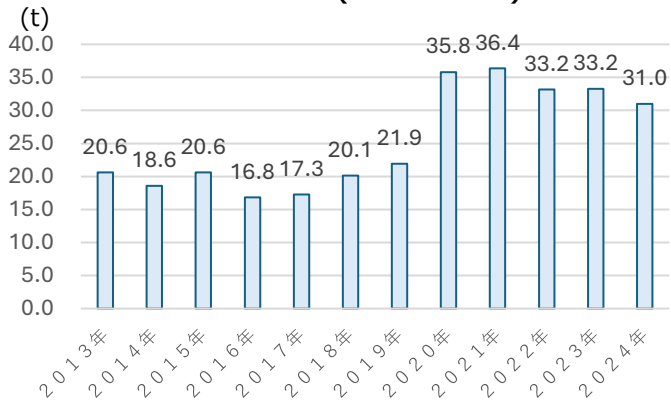


### 店頭回収の取組

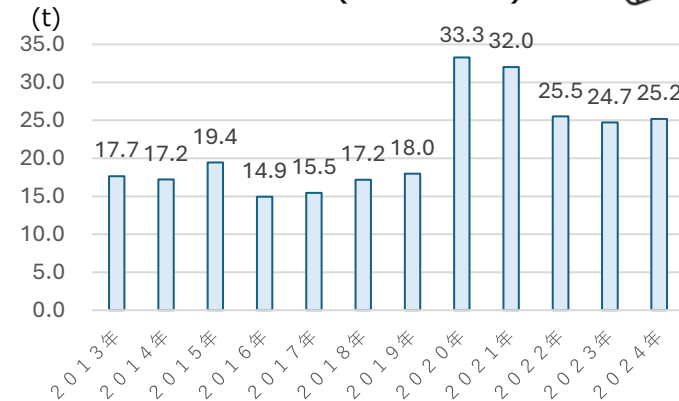


### ペットボトル圧縮機設置

### 食品トレー(発泡トレー)



### 食品トレー(透明トレー)

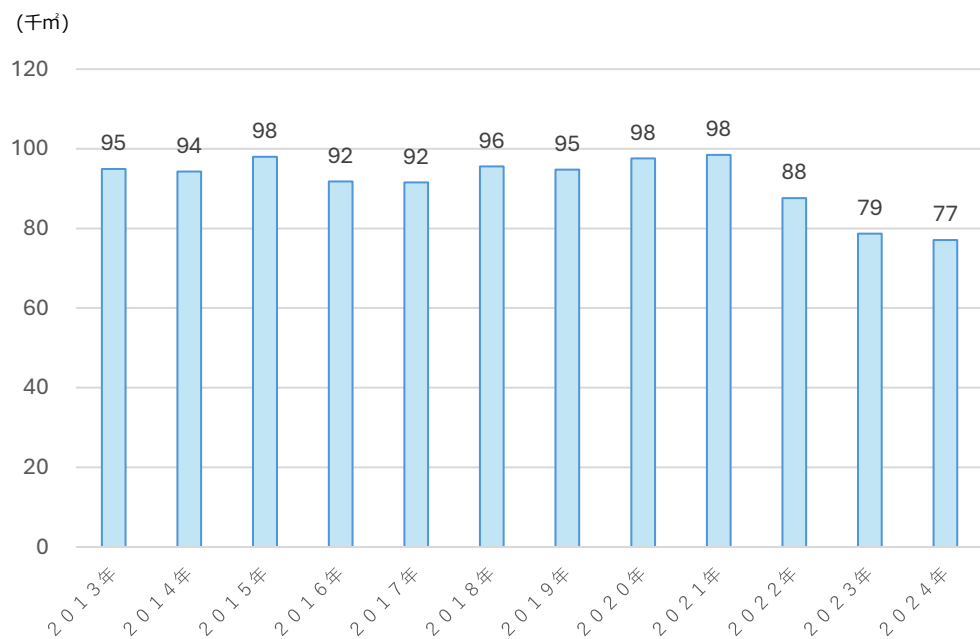


### エコトレー使用の推進

# 7-3

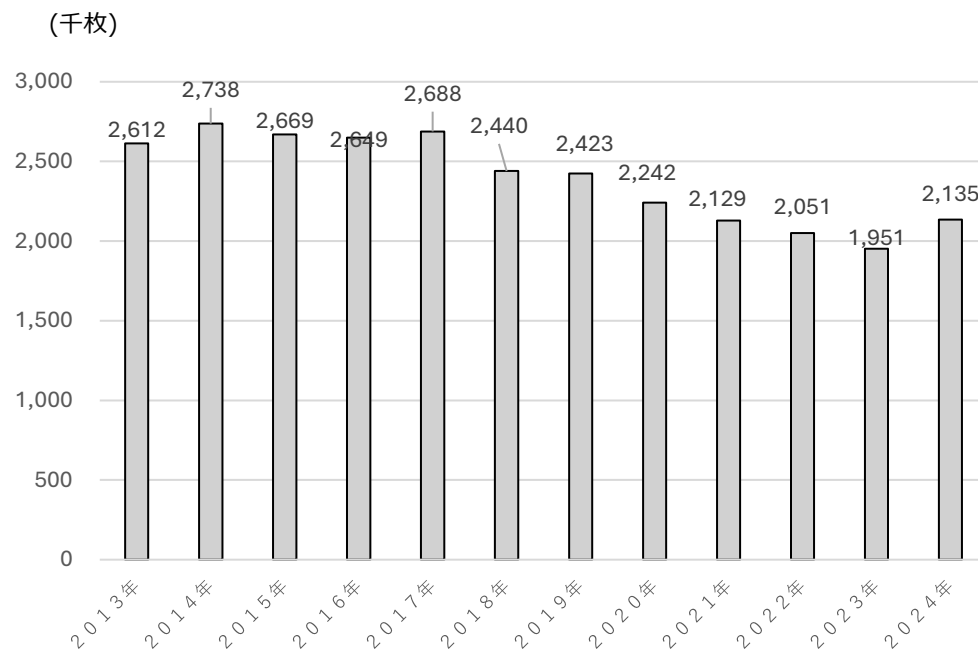
## 数値結果 ～食品廃棄物・プラスチック削減取組～ データで見るマルイの取組

### 水道使用量



2013年度比**19%削減**

### コピー用紙使用枚数



2013年度比**18%削減**

## 取組趣旨

病気や妊娠などで悩みや不安を抱える社員に寄りそい復帰を支援しています。  
また、健康診断等の予防を行い、従業員の健康リスクを削減しています。



育休取得率

100%※

産休・育休に入る前に面談を実施。お休み中に不安がないように解決します。



育休復帰率

100%※

できる限り希望に応える形で職場復帰でき、時短勤務も可能。それぞれの家庭の事情を配慮します。

## 予防で健康リスクを削減



マルイの健康診断受診率

100%※

マルイではすべての従業員に負担なく受診できる仕組みが整っています。



育休復帰率

100%※

できる限り希望に応える形で職場復帰でき、時短勤務も可能。それぞれの家庭の事情を配慮します。